

大田桜台高等学校 令和6年度（1学年用） 教科

商業 科目 簿記

教科：商業 科目：簿記

単位数：4 単位

対象学年組：第1学年 1組～5組

教科担当者：（1組：市川はるみ）（2組：建部彰吾）（3組：馬場美直）（4組：亀川巧）（5組：滝さとし）

使用教科書：（7実教 709 新簿記）

教科 商業 の目標：

【知識及び技能】商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 簿記 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
簿記について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	取引の記録と財務諸表の作成方法の妥当性と課題を見だし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を養う。	企業会計に関する法規と基準を適正に適用する力の向上を目指して自ら学び、適正な取引の記録と財務諸表の作成に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>(1) 簿記の原理</p> <p>【知識及び技能】 簿記の原理について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 取引を記録することと決算の意義について、企業活動の展開と関連付けて見いだすこと。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 簿記の原理について自ら学び、適正な取引の記録の効果的な活用主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<p>・指導事項 (1) 簿記の原理</p> <p>ア. 簿記の概要 第1章 簿記の基礎 第2章 資産・負債・純資産と貸借対照表 第3章 収益・費用と損益計算書 イ. 簿記一巡の手続き 第4章 取引と勘定 第5章 仕訳と転記 第6章 仕訳帳と総勘定元帳 第7章 試算表</p> <p>・教材 教科書、問題集、プリント ・一人1 台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 簿記の原理について理解するとともに、その知識・技術を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 取引を記録することと決算の意義について、企業活動の展開と関連付けて見いだし、それを表現する仕方を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 簿記の原理について自ら学び、適正な取引の記録の効果的な活用主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	27
定期考査			○	○		1
<p>(1) 簿記の原理</p> <p>【知識及び技能】 簿記の原理について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 取引を記録することと決算の意義について、企業活動の展開と関連付けて見いだすこと。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 簿記の原理について自ら学び、適正な取引の記録の効果的な活用主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<p>・指導事項 第8章 精算表 第9章 決算</p> <p>・教材 教科書、問題集、プリント ・一人1 台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 簿記の原理について理解するとともに、その知識・技術を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 取引を記録することと決算の意義について、企業活動の展開と関連付けて見いだし、それを表現する仕方を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 簿記の原理について自ら学び、適正な取引の記録の効果的な活用主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	9
<p>(2) 取引の記録</p> <p>【知識及び技能】 取引の記録について理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 取引の記録法の妥当性と実務における課題を見だし、科学的な根拠に基づいて課題に対応すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 取引の記録について自ら学び、適正な会計帳簿の作成に主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<p>・指導事項 (2) 取引の記録</p> <p>第10章 現金・預金などの取引 第11章 商品売上の取引 第12章 掛け取引 第13章 手形の取引</p> <p>・教材 教科書、問題集、プリント ・一人1 台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 取引の記録について理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 取引の記録法の妥当性と実務における課題を見だし、科学的な根拠に基づいて課題に対応する態度を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 取引の記録について自ら学び、適正な会計帳簿の作成に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	18
定期考査			○	○		1
<p>(2) 取引の記録</p> <p>【知識及び技能】 取引の記録について理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 取引の記録法の妥当性と実務における課題を見だし、科学的な根拠に基づいて課題に対応すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 取引の記録について自ら学び、適正な会計帳簿の作成に主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<p>・指導事項 第14章 その他の債権・債務の取引 第15章 固定資産の取引 第16章 個人企業の資本の取引 第17章 販売費と一般管理費、税金の取引</p> <p>・教材 教科書、問題集、プリント ・一人1 台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 取引の記録について理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 取引の記録法の妥当性と実務における課題を見だし、科学的な根拠に基づいて課題に対応する態度を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 取引の記録について自ら学び、適正な会計帳簿の作成に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	13
<p>(3) 決算</p> <p>【知識及び技能】 決算について理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 決算の妥当性と実務における課題を見だし、科学的な根拠に基づいて課題に対応すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 決算について自ら学び、適正な決算整理と財務諸表の作成に主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<p>・指導事項 (3) 決算</p> <p>第18章 決算整理（その1） 第19章 8桁精算表 第20章 帳簿決算</p> <p>・教材 教科書、問題集、プリント ・一人1 台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 決算について理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 決算の妥当性と実務における課題を見だし、科学的な根拠に基づいて課題に対応する態度を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 決算について自ら学び、適正な決算整理と財務諸表の作成に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	14
定期考査			○	○		1

2 学 期	<p>(5) 記帳の効率化 【知識及び技能】 記帳の効率化について理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 記帳の効率化の方法の妥当性と実務における課題を見いだし、科学的な根拠に基づいて課題に対応すること。 【学びに向かう力、人間性等】 記帳の効率化について自ら学び、伝票の利用に主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<p>・指導事項 (5) 記帳の効率化 第21章 会計帳簿 第22章 伝票の利用 ・教材 教科書、問題集、プリント ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 記帳の効率化について理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 記帳の効率化の方法の妥当性と実務における課題を見いだし、科学的な根拠に基づいて課題に対応する態度が身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 記帳の効率化について自ら学び、伝票の利用に主体的かつ協働的に取り組む態度が身につけている。</p>	○	○	○	9
	<p>(2) 取引の記帳 【知識及び技能】 取引の記帳について理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 取引の記帳法の妥当性と実務における課題を見いだし、科学的な根拠に基づいて課題に対応すること。 【学びに向かう力、人間性等】 取引の記帳について自ら学び、適正な会計帳簿の作成に主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<p>・指導事項 (2) 取引の記帳 第24章 特殊な手形の取引 第25章 有価証券の取引 第27章 最近の実務に広がる取引 ・教材 教科書、問題集、プリント ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 取引の記帳について理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 取引の記帳法の妥当性と実務における課題を見いだし、科学的な根拠に基づいて課題に対応する態度を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 取引の記帳について自ら学び、適正な会計帳簿の作成に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	9
	<p>(4) 本支店会計 【知識及び技能】 本支店会計について理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 本支店会計に関する取引の記録と財務諸表の合併の方法の妥当性と実務における課題を見いだし、科学的な根拠に基づいて課題に対応すること。 【学びに向かう力、人間性等】 本支店会計について自ら学び、適正な本店・支店間取引及び支店間の取引の記録及び財務諸表の合併に主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<p>・指導事項 (4) 本支店会計 第26章 本支店会計 ・教材 教科書、問題集、プリント ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 本支店会計について理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 本支店会計に関する取引の記録と財務諸表の合併の方法の妥当性と実務における課題を見いだし、科学的な根拠に基づいて課題に対応する態度が身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 本支店会計について自ら学び、適正な本店・支店間取引及び支店間の取引の記録及び財務諸表の合併に主体的かつ協働的に取り組む態度が身につけている。</p>	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
3 学 期	<p>(3) 決算 【知識及び技能】 決算について理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 決算の妥当性と実務における課題を見いだし、科学的な根拠に基づいて課題に対応すること。 【学びに向かう力、人間性等】 決算について自ら学び、適正な決算整理と財務諸表の作成に主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<p>・指導事項 (3) 決算整理 第28章 決算整理(その2) ・教材 教科書、問題集、プリント ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 決算について理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 決算の妥当性と実務における課題を見いだし、科学的な根拠に基づいて課題に対応する態度を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 決算について自ら学び、適正な決算整理と財務諸表の作成に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	14
	<p>(5) 記帳の効率化 【知識及び技能】 取引の記帳に会計ソフトウェアを活用することについて理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 記帳の効率化の方法の妥当性と実務における課題を見いだし、科学的な根拠に基づいて課題に対応すること。 【学びに向かう力、人間性等】 記帳の効率化について自ら学び、会計ソフトウェアの効率的な活用に主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<p>・指導事項 (5) 記帳の効率化 第23章 会計ソフトウェアの活用 ・教材 教科書、問題集、プリント ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 取引の記帳に会計ソフトウェアを活用することについて理論と実務とを関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 記帳の効率化の方法の妥当性と実務における課題を見いだし、科学的な根拠に基づいて課題に対応する態度が身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 記帳の効率化について自ら学び、会計ソフトウェアの効率的な活用に主体的かつ協働的に取り組む態度が身につけている。</p>	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計
							140